



# Sustainability

サステナビリティコース

## 募集要項

応募締め切り：2026年05月24日(金) 23:59 (JST)

THIRD  DERIVATIVE®

JETRO  
Japan External Trade Organization



## INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成・内容
- 03 | スケジュール
- 04 | アクセラレーター（メンター）
- 05 | エントリー
- 06 | 問合せ先

## 目的

日本のサステナブル領域のスタートアップが将来的な国際競争に備え、企業の成長と競争力を向上させること

- 1 ビジネスの確立を基盤づくり
- 2 ピッチのブラッシュアップ
- 3 国外におけるパートナーシップとのネットワークの確立

## マイルストーン分類

Validator

## 渡航先

米国・ニューヨーク

## 募集対象

- |      |   |
|------|---|
| 対象企業 | 日本国内に所在するスタートアップ企業                                    |
| ステージ | シード～シリーズB   |
| 分野   | サステナブルに関する分野（Sustainability, Cleantech, Climatetech等） |



## 2 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成・内容 – 全体像

### 1 オリエンテーション



#### 対面Bootcamp @ 東京

短期集中型研修Bootcampを東京にて実施。オリエンテーションやワークショップ、プレゼンテーション、ゲストスピーカーセッション等を提供。

### 2 アクセラレーション



#### オンラインレクチャー・個別メンタリング

ウィークリーで実施する1対1のメンタリングセッションに加えて、顧客発見、GTM戦略、ピッチング等についてのグループセッションを実施。

### 3 渡航プログラム



#### US Immersion Week @ ニューヨーク

1対1の個別ミーティングを通じてUS Immersion weekのプランや戦略を策定。ニューヨークで開催されるクライマックスイベントに参加し、業界ステークホルダーや投資家とのネットワーキングの機会を提供。

### 4 フォローアップ



#### メンタリング & ショーケース @ 東京/オンライン

参加スタートアップ企業の実態に応じた戦略的パートナー構築に特化したメンタリングを提供。オンライン・対面で10~15回のメンタリングセッションを実施し、最終段階ではハイブリッド形式によるピッチ発表をサポートする。

### 1 オリエンテーション | 対面ブートキャンプ@東京

短期集中型の研修Bootcampを東京にて実施。オリエンテーションやアカウントマネジャーとの1対1のミーティングを通じてコースへの理解、アクセラレーターとの相互理解を深める。

定員 最大15社

日程 7月13日(月)～7月15日(水) ※日程は変更する可能性があります

#### 概要

- 海外展開の為の準備、メンター陣とのコネクション、各種ワークショップ等
  - グループセッション：市場参入、顧客開拓、ビジネスモデル、事業戦略
  - ゲストスピーカーセッション
  - アカウントマネジャーやメンターとの1対1のミーティング
  - 視察、ネットワーキングイベント



### 2 アクセラレーション | オンライングループセッション & 1対1メンタリング

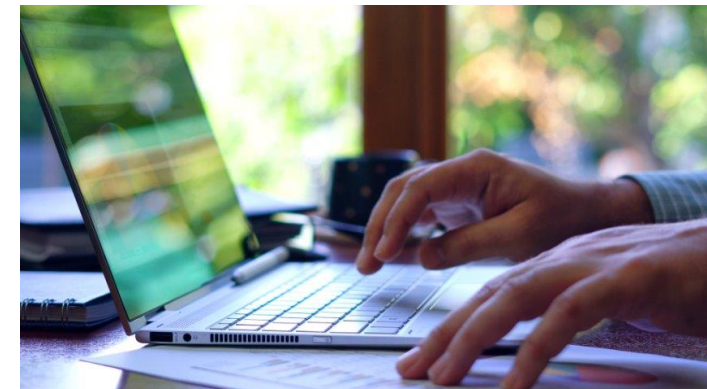
グループセッションと個別メンタリングを通じて、ビジネスモデルの精緻化、顧客発見、事業開発、GTM戦略、ピッチm個別課題の解決に取り組む。

定員 最大15社

日程 7月～9月 ※詳しくは別途ご案内いたします

#### 概要

- オンラインセッション
  - グループ・コーチングセッション：GTM戦略、パートナーシップ、資金調達、投資家対応など
- 1対1のメンタリング
  - アカウントマネジャーとの個別メンタリング ※D3のネットワークの特定のメンターが参画する場合もあり



### 3 現地プログラム | US Immersion Week@ニューヨーク

アカウントマネジャーとUS Immersion Weekのロードショーの計画。ニューヨークで1週間以上にわたり開催される300以上のクライメートテックイベントへの参加を通じて、ステークホルダーや投資家とのネットワーク構築を目指す。

定員 最大15社

日程 9月20日(日)～9月27日(日)

#### 概要

- **ロードショー計画**
  - アカウントマネジャーと週次ミーティング
  - キックオフ・ブレックファースト、アジェンダレビュー
  - 専門家によるコーチング
- **US Immersion Weekへの参加**
  - ピッチイベント
  - メンター・オフィスアワーの実施
  - クライメートテック関連施設の視察



## 4

## フォローアップ | メンタリング・セッション・ショーケース@東京・オンライン

パートナーシップ構築に特化したコーチング：ショーケースに向けたメンタリングおよびグループセッションの実施

Capacity 最大15社

Dates 10月～3月

\*対面ワークショップ@東京 #2 11月2日(月)～11月6日(金) / #3 2月8日(月)～2月12日(金)

Contents

**グループセッション**

- 10回の全体セッション：テクノロジー・スケールアップ、創業者育成、コミュニケーション等

**個別セッション**

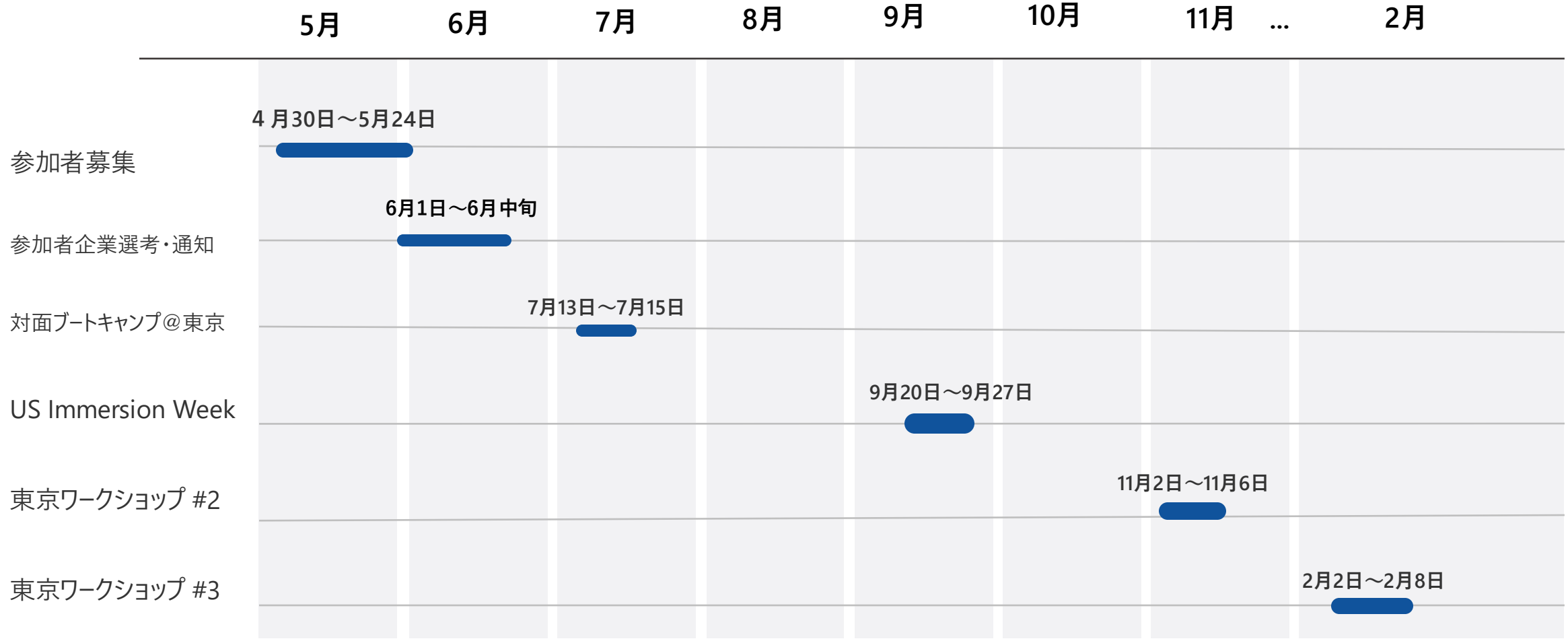
- 15回のアカウントマネジャーとの個別セッション（商業戦略に重点を置いたメンタリングセッションを含む）
- 各スタートアップ向けのパートナーシップ構築に向けたメンタリング

**ショーケース**

- ハイブリット形式による最終ピッチプレゼンテーション（2027年第一Qを予定）



# 3 SCHEDULE | スケジュール



※スケジュールは変更になる可能性があります

THIRD   
DERIVATIVE®

## Third Derivative (D3)

<https://www.third-derivative.org/>

RMIの支援のもとThird Derivative (D3)は、クライメートテックおよびサステナビリティ分野において世界をリードするスタートアップエコシステム。事業成長やスケールアップ支援を強みとする。

- 650名以上の社内専門家を抱え、サステナビリティ関連の幅広い分野をカバー
- D3のポートフォリオスタートアップ累計42億米ドル以上の資金調達を達成
- APAC地域における確立した実績と強固なネットワーク



Helin Cox  
CTO, Climateworks



Clyde Hutchinson  
General Partner, Team ABC



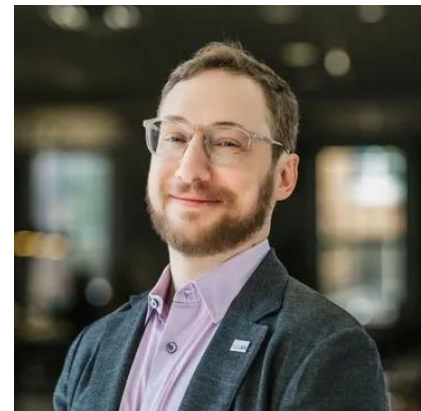
Charithea Charalambous  
Senior Associate, Third Derivative



Bryan Guido Hassin  
CEO, DEXMAT



Benjamin Mousseau  
Group Manager, Global Supply  
Management, Tesla



Ben Margolis  
Director, Maryland Energy  
Innovation Accelerator



Alex Bell  
Co-Founder at Removr



Bruce Hilman  
Global Marketing Director, DuPont



Virginia Emery  
Partner, Gliding Ant Ventures



Glenville Lee  
VC & Growth Equity Investments,  
Shift4Good



Leo Chan  
Vice President, Audacy Ventures



Nitin Vaish  
BD, Ginkgo Bioworks

## 応募要件

1～6のすべての要件を満たし、注意事項について同意していること

1. 日本国内に所在するスタートアップ企業
2. 海外での事業展開や資金調達を検討している
3. 商談可能な英語力を有する方が参加すること
4. 海外展開について意思決定権をお持ちの方  
(取締役、海外展開責任者) が参加可能
5. ご利用条件、オンライン・プログラムご利用条件に同意いただき、  
本コースに関わる全てのプログラムに参加できること
6. **CTO、もしくはTechnical Founderが必ず参加すること**
7. 参加後のアンケート等に協力いただけること  
※本プログラムは内閣府・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、  
随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します。
8. 応募は、1社につき最大2コースまで可能とします。また、2つのコースに同時採  
択・参加できるのは、AI CTOコースを含む場合に限りです。その場合は、各コ  
ースに専任の担当者を1名ずつ配置する必要があります。

## 審査基準

エントリーフォーム・ピッチ資料を基に、アクセラレーター・ジェトロによる審査を行います。採択審査にあたり、アクセラレーターと面談が発生する可能性があります。その際は追ってご連絡をいたします。なお、企業選考についてのお問い合わせは一切お答えできません。

1. チームメンバーの専門性・ネットワーク、語学力が十分であること
2. プロダクト、技術、サービスの成長性・市場性があること
3. 本コースとプロダクトや事業計画との親和性が高いこと
4. **JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細**

※第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市（13拠点都市）に本社機能を置くスタートアップ企業は加点いたします

## 注意事項

- 過去にStartup City Acceleration Program、  
Global Startup Acceleration Programに参加した企業も応募可能です。

## 選考基準としての、適切なコース選定

参加企業が最大限の成果を得られるよう、適切なコース選定とプログラム参加の目的性を重視しています。スタートアップが複数のアクセラレーションプログラムを目的なく連続的に受講することは、必ずしも事業のスケールにつながらず、貴重な時間・リソースの分散を招いた事例があります。スタートアップにとって時間は最も重要なリソースであることを踏まえ、以下の点をご理解のうえ応募をご検討ください。

### ■ プログラム選定にあたっての基本的な考え方

自社が現在達成したい目的から逆算したプログラム選定を強く推奨します。

海外展開に向けたニーズは企業によって異なり、

- 海外でのPMFの検証
- Go To Market Strategy の精緻化
- 初期の海外トラクション獲得
- 海外ネットワークの構築

など、目的に応じて最適なプログラムは大きく異なります。

### ■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、皆さまの事業ステージや目指したい方向性に応じて、最適なプログラム選択をサポートします。

- 今年度すでに他のアクセラレーションプログラムに採択されている方は、応募前にJETRO Startupメンバー（スタートアップ課）へご相談ください。
- まだ採択されていない方でも、どのコースが適切か迷う場合には遠慮なくご相談ください。

### JETRO負担

---

- プログラム参加費

### 企業負担

---

- 現地渡航費、宿泊費、米国での移動費、通信費、飲食費等
- ESTAやVISA、海外保険等、米国渡航にかかる費用
- 国内移動費・宿泊費等
- プログラム受講にかかる通信費
- その他「JETRO負担」以外のすべての費用

応募フォームを提出してエントリーしてください

**応募**  
(Application Form)

[応募フォームは  
こちらから](#)

**【申込締切】**

**5月24日(金曜日)**  
**23:59(日本時間)**

◆ 英語ピッチ資料 ※以下項目を含め、PPT/PDFで10枚程度にまとめてご提出ください

✓ プロダクト/サービス (解決する課題とそのソリューション)

✓ 過去の実績と今後の展望/事業計画

✓ ビジネスモデル/市場規模/競合優位性

✓ チーム (創業者・経営者のLinkedIn情報も盛り込んでください)

\* 事業運営のため、ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、連携アクセラレーターに提供します。予めご了承ください

【コース選択でお悩みの方へ】

**相談申請フォーム**

どのコースに参加すべきかお悩みの方に対して、ジェトロ側の担当よりご相談を30分程度お受けするサービスをご提供します  
※本サービス活用有無は選考には一切関係ございません。また、ご応募数により締切を設ける可能性があります

# CONTACT

お問い合わせ

---

企業名 ジェトロ イノベーション部 スタートアップ課

担当者 中西・小田

メール [su-support@jetro.go.jp](mailto:su-support@jetro.go.jp)

所在地 〒107-6006  
東京都港区赤坂1-12-32  
アーク森ビル7階

